

岩手県野田村の支援・交流活動報告（2014年5月11日）

－ ベアレンビアフェスタ IN 野田 2014 キッズコーナーの運営とイベント参加 －

本日の活動は、盛岡にあるベアレン醸造所が主催する「ベアレンビアフェスタ IN 野田 2014」に参加し、遊びにくる子供たちの為にキッズコーナーを運営する事です。もちろん、お祭りを盛り上げるのも大切な活動になります。事務局は畠中さん、小林君の二人と、既に野田村で前日から準備に取りかかっている新井さんの3名です。

6時40分に人文学部棟正面で事務局の二人と合流、の予定でしたが、私が間違えて弘前大学正門に行ってしまった為、数分遅れて人文学部棟前に到着。既に到着していた事務局員と雇用政策研究センターにある遊具を運び出します。朝早くですが、学生生産達が続々と到着し、予定通りに7時15分に正門を出発。今回の参加者は事務局員、引率教員を含めて13名、市民12名、そして現地にいる1名です。

畠中さんから本日の説明があり、8時10分に花輪サービスエリアで休憩。毎回、サービスエリアを出るときには人数確認があるのですが、今回は畠中さんから「休憩の前に隣に居た人はいますか？」だけでなく、「休憩の前に居なかった人が居たりしませんか？」との確認。かつて、サービスエリアから出発する時に、ボランティアセンターのバスを盛岡行きのバスと間違え、乗り込んでしまった人が居たのだそうです。この発言に緊張気味だったバスの中の雰囲気も和らぎ、自己紹介となりました。今回は初めて参加する学生さんが多く「岩手の出身なのに岩手の被災地は初めて」という方もいました。また、数名の市民の方は昨年開催されたベアレンビアフェスタに参加していて「昨年楽しかったから今年はマイグラスを持って来た」とおっしゃる方もいました。

9時08分に道の駅おりつめに到着。記念撮影を行いました。そろそろお腹が空いてきた方が多かったようで、美味しそうな物を買っている方が多かったようです。ここでは、未成年の学生さんに名乗り出てもらい、畠中さんが名札に蛍光ペンで印をつけました。未成年の飲酒は厳禁です。もちろん私も印を付けてもらいました。



記念写真

道の駅おりつめを出発すると、DVD に保存してある動画でボランティアセンターの活動紹介。初めて拝見したのですが、なかなかの力作。感心しました。動画の後は活動における注意の説明。野田村のボランティア活動は、弘前大学だけでなく、大阪大学、八戸高専、日本災害救援ボランティアネットワークといった外部組織と一緒に取り組んでいる事を紹介しました。さらに、これらの組織に所属するメンバーによって運営されているチーム北リアスが、環境省より感謝状を頂いた事を報告し、感謝状の実物をお見せしました。自然にわき起こる拍手が大変有り難かったです。

野田村に到着し、新井さんと合流。早速、会場へ移動します。今回の会場は野田村役場の並びにある神社の境内。いつものお祭り会場よりも少し狭いです。トランポリンは既に設置済みで助かります。キッズコーナーは狭いので、遊具はファインボールのみとしました。

時間になると早速、子供たちが集まります。トランポリンは大変な人気で、子供たちも楽しそうでした。



トランポリンが待ちきれない子供達。



ファインボールも好評

この日は、雲一つない晴天で、ビールを飲むには最高の日和。参加した市民の方々は、ここでしか飲めないビールを堪能して頂けたようです。学生さん達はキッズコーナーだけでなく、屋台でもお手伝い。すっかりお祭りにとけ込んでいました。



会場の様子



お店でお手伝い

お祭り会場に設置された舞台は軽トラの荷台。ここで野田村村長の挨拶、ベアレン醸造所の社員の方によるコンサート、芸人さんによるトークショーがありました。子供たちにはお菓子が振る舞われ、会場に集まったたくさんの方々も本当に楽しそうで、良いお祭りになりました。



軽トラックの上でコンサート



美味しそうな限定ビール



美味しい屋台の食事

予定の時間が近くなり、遊具、そしてトランポリンを片付けようとしたのですが、それは八戸高専の方達が担当してくれるとの事で、大変申し訳ないと思いながら遊具を片付け撤収。野田村に宿泊することになっていた小林君に感謝状を預けます。この感謝状は、野田村にある北リアスの事務所に飾る事になるそうです。

帰路は新井さんが同行。野田村役場前を16時ごろに出発しました。16時30分頃に「ぱあふる」に到着。休憩をかねてお土産を買う時間を取ります。ここではソフトクリームが人気。気温が高かったこともあり、かなりの参加者が買い求めていました。その後は予定通りに道の駅おおの、花輪サービスエリアで休憩。花輪サービスエリアを出た後に、参加者の皆さんに感想を書いてもらい、さらに、マイクで感想を一言ずつ頂きました。

学生さんの感想では「トランポリンが楽しかった。」「昨年と同じお店の手伝いをして感謝された。」「子供達とたくさん遊べた。また8月のお祭りに来て欲しいと言われて嬉しかった。」「昨年見た子が大きくなっていた。」「帰るバスに向かって走って手を振って追いかけてくる子供を見て嬉しかった。」等の発言があり、市民の方々からは「初めて参加したけれどこんなに楽しいものとは思わなかった。」「昨年よりも人が増えていた。」「飲んで貢献ができて良かった。」「明日からのやる気に繋がる。」「お友達ができた。」等の感想を頂きました。その他には、「フラインボールで上手に出来た子供にご褒美をあげたらどうか?」という貴重な意見や「事務局の動きが良かった。」とのお褒めの言葉も有り難かったです。帰りのバスでは総じて活動に好意的、かつ充実感の満ちた雰囲気でした。たいへん盛り上がった活動でありましたので、是非、もし来年も開催されるのでしたら参加すべきとの印象を持ちました。

(担当 小谷田文彦)